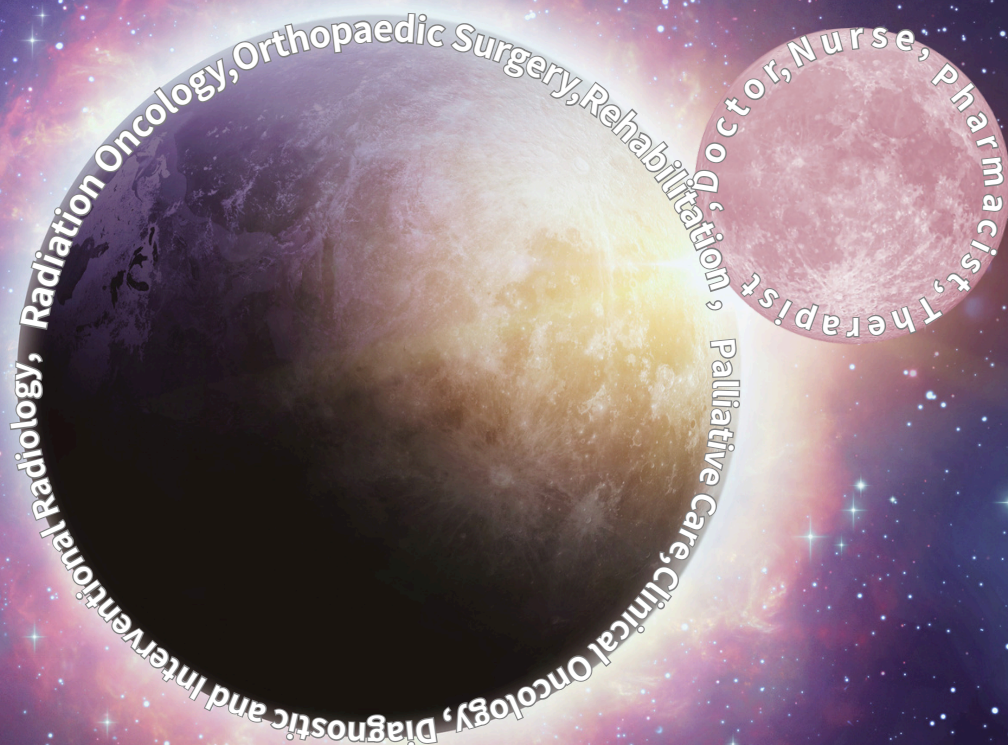


骨転移診療の輪を広げる

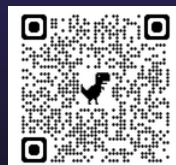


第13回骨転移フォーラム 第5回日本骨転移研究会学術集会

- 会 期 2026年 1月31日（土） 14:00～18:00
- 会 場 慶應義塾大学 信濃町キャンパス 新教育研究棟4階講堂
- 会 長 中村 直樹
聖マリアンナ医科大学放射線治療学 主任教授
- 主 催 特定非営利活動法人 日本骨転移研究会
- 共 催 一般社団法人 がん医療の今を共有する会
慶應義塾大学 次世代のがんプロフェッショナル養成プラン
- 参 加 費 2,000円（会員：無料）

▼ 参加登録はこちらから

参加登録締切
2026年1月22日(木)



<https://forms.gle/3NCKPiZKyZoQ4kWH8>

第13回骨転移フォーラム／第5回日本骨転移研究会学術集会 プログラム

開会式 14:00～14:05

会長挨拶：中村直樹 聖マリアンナ医科大学 放射線治療学講座 主任教授

セッション1 多職種からのアプローチ 14:05～14:53

座長：片桐浩久 静岡県立静岡がんセンター 整形外科 部長

講師

飯沼雅央

骨転移に対する多職種からのアプローチ：骨軟部腫瘍を専門としない脊椎外科・整形外科医の立場から

聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 整形外科 主任医長

聖マリアンナ医科大学 整形外科学講座 講師

資格等：日本整形外科学会専門医、同 認定脊椎脊髄病医、日本脊椎脊髄病学会指導医、脊椎脊髄外科専門医、
ロコモアドバイザー、がんロコモドクター

学会活動：脊髄損傷再生治療研究会世話人、神奈川脊椎研究協会(KSRS)世話人

武井大輔

転倒の陰に"薬"あり -眠気とふらつきに潜む"薬"のピットフォール-

地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター薬剤部 副技師長

資格等：日本緩和医療学会 緩和薬物療法認定薬剤師、同 緩和医療暫定指導薬剤師、
日本薬剤師研修センター 認定実務実習指導薬剤師、日本臨床腫瘍薬学会 外来がん治療専門薬剤師

学会活動：日本緩和医療学会 がん疼痛薬物療法ガイドライン改訂WPG WPG員、
同 学術大会支援メンバーWG WG員、同 輸液ガイドライン改訂WPG WPG員、
日本腫瘍薬学会 臨床研究委員会 委員、
日本臨床腫瘍薬学会 ガイドライン委員会・曝露対策ガイドライン小委員会 委員

明崎禎輝

骨転移患者のリハビリテーション効果と課題

高知リハビリテーション専門職大学 リハビリテーション学科 理学療法専攻 教授

資格等：日本理学療法士協会 認定 専門理学療法士（地域理学療法）
日本理学療法士協会 認定 専門理学療法士（予防理学療法）
日本理学療法士協会 認定 専門理学療法士（支援工学理学療法）

学会活動：日本がん・リンパ浮腫理学療法学会 理事、日本がんリハビリテーション学会 理事、
Professional Rehabilitation学会 理事、
日本がん・リンパ浮腫理学療法学会 学術大会調整委員会 委員長、同 骨転移領域部会 委員長、
同 ガイドライン委員会 委員、がんのリハビリテーション研修会運営部会 部会員、
日本理学療法学会連合発行「理学療法学」、「Physical TherapyResearch」査読委員

鈴木久美

骨転移がん患者の生活を支える看護の役割と多職種連携

大阪医科薬科大学 看護学部 教授

専門分野：がん看護学

学会活動：日本看護系大学協議会 理事、日本看護研究学会 評議員、日本慢性看護学会 評議員、
聖路加看護学会 評議員、日本がん看護学会（第40回学術集会 企画委員）、日本緩和医療学会 他

共催セミナー	骨転移診療の均てん化に向けたアプローチ	14 : 53～15 : 47
--------	---------------------	-----------------

座長：中山口バート 慶應義塾大学 医学部 整形外科 専任講師

講師

高橋健夫

JASTRO緩和的放射線治療委員会の取り組み

埼玉医科大学総合医療センター 放射線腫瘍科 教授

専門分野： 日本医学放射線学会放射線治療専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医

学会活動： 日本放射線腫瘍学会 前理事、日本ハイパーサーミア学会 理事、日本癌治療学会 代議員、
日本食道学会 評議員

柴田浩行

骨転移カンサーボードの設置のための教育システム（team BMCB Sessa）の開発

秋田大学 臨床腫瘍学講座 教授

専門分野： がん薬物療法専門医、がん治療認定医

学会活動： 日本臨床腫瘍学会 理事、同 評議員、同 骨転移診療ガイドライン作成部会長、
日本癌治療学会 代議員、日本癌学会 評議員、日本腫瘍循環器学会 評議員
編集委員

- ・ International Cancer Conference Journal
- ・ Cancer Science
- ・ Japanese Journal of Clinical Oncology

里見絵理子

専門的がん疼痛治療を届けるためのwebコンサルテーションシステムCHALLENGE-Canpain

国立がん研究センター中央病院 緩和医療科 科長

専門分野： がん緩和ケア

学会活動： 日本内科学会（総合内科専門医）、日本緩和医療学会 理事（認定医）、
日本がんサポーターシップケア学会 評議員・痛み部会長、日本消化器病学会（専門医）、
日本臨床腫瘍学会、日本サイコオンコロジー学会、AYA世代がん患者の支援のあり方研究会 理事

セッション2	新規治療開発	16 : 00～16 : 54
--------	--------	-----------------

座長：佐藤信吾 東京科学大学 がん先端治療部・緩和ケア科・整形外科 准教授

講師

荒井保典

有痛性骨転移に対する緩和的動脈塞栓術の臨床試験について

国立がん研究センター東病院 放射線診断科 医長

専門分野： Interventional Radiology 特に腫瘍・緩和領域のIVR、術後合併症に対するIVR

所属学会： 日本IVR学会、日本医学放射線学会、日本緩和医療学会、がんサポーターシップケア学会

資格等： 日本IVR学会専門医、日本放射線学会診断専門医・臨床研修指導医

伊藤 慶

SBRTを用いた新規治療開発 - カこそ正義！なのか？ -

東京都立駒込病院 放射線科治療部 医員

専門分野： 高精度放射線治療（定位放射線治療）

斉藤哲雄

緩和照射における線量分割の最適化 - 「より多く」より「ちょうどよく」 -

済生会熊本病院 総合腫瘍科 副部長

専門分野： 緩和的放射線治療

学会活動： 日本放射線腫瘍学研究機構 緩和医療委員会 委員長、日本放射線腫瘍学研究機構 理事、
日本放射線腫瘍学会 がんによる症状の緩和のための放射線治療ガイドライン作成WG 副WG長

ミニレクチャー1

16 : 54～17 : 18

座長：高野利実 がん研有明病院 院長補佐・乳腺内科部長

講師

酒井良忠

骨転移診療におけるリハビリテーション治療の効果 -当院骨転移カンサーボードのデータから-

神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション科 教授

専門分野： 関節リウマチのリハビリテーション、がんのリハビリテーション、
骨粗鬆症性骨折のリハビリテーション

学会活動： 日本リハビリテーション医学会 理事、同 代議員、同 教育委員会 委員長、
同 男女共同参画委員会 委員長、中部日本整形・災害外科学会 評議員、日本骨粗鬆症学会 代議員、
日本脊椎関節炎学会 評議員、日本がんリハビリテーション学会 理事

ミニレクチャー2

17 : 18～17 : 55

座長：余宮きのみ 広島市立広島市民病院 緩和ケア科 部長

講師

松岡弘道

がん疼痛研究の歩みと展望 — 研究ポリシー策定とJ-SUPPORTの挑戦

国立がん研究センター中央病院 精神腫瘍科 科長、同 支持・緩和医療開発部門長
J-SUPPORT 代表

専門領域： 緩和医療学（緩和医療専門医）、精神腫瘍学（登録精神腫瘍医）、臨床腫瘍学（がん薬物療法専門医）、
心療内科学、心身医学（心療内科専門医）

学会活動： 日本緩和医療学会理事、日本サイコオンコロジー学会業務執行理事、心身医学会 代議員、
日本心療内科学会 評議員 等

閉会式

17 : 55～18 : 00

次会長挨拶：大島和也 大阪けいさつ病院 整形外科 副部長

<会場> 慶應義塾大学 信濃町キャンパス 新教育研究棟 4階 講堂

以下フォームより参加登録をお済ませのうえ、
直接現地にお越しください

<https://forms.gle/3NCKPiZKyZoQ4kWH8>

交通アクセス

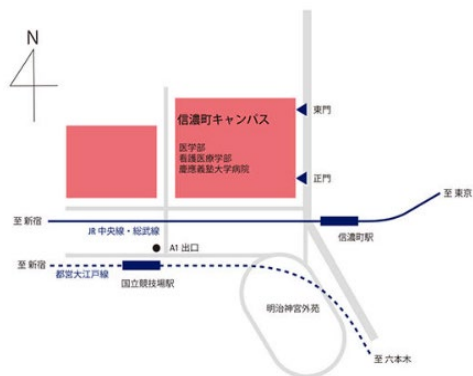
【参加申込期間】 **2026年1月22日（木）まで**

<住所>

〒160-8582東京都新宿区信濃町35

<交通アクセス>

- ・信濃町駅(JR総武線)徒歩1分
- ・国立競技場駅(都営地下鉄大江戸線)徒歩5分



<懇親会> GOOD MORNING CAFE NOWADAYS

<開催概要>

日 時：2026年1月31日（土）19:00～21:00（18:30～受付開始）

場 所：東京都新宿区大京町31-4 Brillia ist 千駄ヶ谷 1F

参加費：5,000円（研究会受付時に現金にてお支払いください）

恐れ入りますが、研究会終了後、各自でご移動をお願い申し上げます

新教育研究棟より徒歩6分

